

第1回スクール21カップ 埼玉県スポーツ少年団U-10サッカー中央大会 実施要項

- 1 目的 日本将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指す。
- 2 主催 公益財団法人埼玉県体育協会埼玉県スポーツ少年団
- 3 共催 埼玉新聞社
- 4 主管 埼玉県スポーツ少年団サッカー部会 / 埼玉県第4種サッカー少年連盟
- 5 特別協賛 スクール21((株)エジュテックジャパン)
- 6 協賛協力 大塚製薬(株)
- 7 期日会場 平成28年12月11日(日)【1・2回戦】
堀崎公園グラウンド・東松山サッカー場
平成28年12月25日(日)【準々決勝～決勝】
新座市総合運動公園陸上競技場
- 8 参加資格
 - (1) 2016年度埼玉県スポーツ少年団に登録済で、地区予選を勝ち抜いたチームであること。
 - (2) (1)のチームに団員登録済みの選手であって、4年生以下の小学生で、スポーツ安全傷害保険に加入していること。
* 埼玉県スポーツ少年団の団員登録が可能な期間は、追加登録を必ず行うこと。
 - (3) 埼玉県スポーツ少年団の登録×切り後に新規入団した選手の参加については、多くの選手に対して大会への参加をさせる趣旨を鑑み、特例として埼玉県スポーツ少年団サッカー部会長に報告し、承認を得ることで参加を認めることとする。なお、転校又は転居による場合を除き、本大会予選開始以降の移籍登録選手の参加は不可とする。
 - (4) 同一の単位団による複数エントリーについて上限を2チームとし、次の要件を満たしている場合にあってはこれを認めることとする。
 - 1 スポーツ少年団に登録済の4年生が当該チームに17名以上在籍していること。
 - 2 それぞれのチームに4年生がエントリーされていること。
 - 3 本大会の全ての試合(地区予選から中央大会)において選手間の移動をしないこと。
 - 4 指導者(代表者を除く)及び審判はそれぞれのチームを兼務しないこと。
- 9 競技方法及び競技規則
 - (1) 本大会の全ての試合は、8人制で行う。
 - (2) 試合時間は30分(15分 5分 15分)とし、トーナメント方式とする。
 - (3) 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、決勝戦のみ10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。延長戦に入る前のインターバルは3分、ペナルティーマークからのキックに入る前のインターバルは1分とする。
 - (4) 次のアからエの他は、日本サッカー協会競技規則2015/2016による。
 - ア. 1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。(6人以上で試合成立とする。)
 - イ. 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
 - ウ. 競技のフィールドは68m×50mとし、ゴールは5m×2.15mとする。使用球は4号公認ボールとする。
 - エ. キックオフから直接得点をすることはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。
 - オ. ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する場合は、出場中

の競技者 3 人により行う。

(5) 登録選手 (16 人以内) の範囲内で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。

- ・交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ・ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。
- ・交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れても良い。

(6) フェアプレーに対し、積極的にグリーンカードを使用する。

(7) 三位決定戦は行わない。

10 表 彰 第一位 = 賞状・優勝カップ・金メダル

第二位 = 賞状・盾・銀メダル 第三位 (2 チーム) 賞状・盾・同メダル

11 閉会式 (1) 平成 2 8 年 1 2 月 2 5 日 (日) 決勝戦終了後、新座市総合運動公園陸上競技場

(2) 中央大会参加したチームは全チーム参加すること。

12 その他

(1) 代表者会議及び抽選会

平成 2 8 年 1 2 月 3 日 (土) 1 8 : 3 0 ~ 埼玉県体育協会 スポーツ総合センター
持参する物 ; 実施要項・確認事項 (埼玉県スポーツ少年団 HP から印刷)

以 上